

NHK『すてハン』に出演します



『すてきにハンドメイド』というNHKの長寿番組をご存じでしょうか。なんと！そちらに出演させていただきますことになりました。十一月の放送。同番組のテキスト十一月号にも掲載していただきます。ご紹介いただくのは、私が教室をしているブラジルの毛糸刺繍タペサリア。

POKUPOKUの発行日が情報解禁日をちょうど過ぎた頃なので、いちばん最初にみなさまにお知らせです。これを書いている時点ではテキストの撮影が終わったところで、番組収録はこれから。収録してからだと恥ずかしくなってきたので告知しなかったかもしれない。私は大勢の前で話すことが苦手。だから編集者になったともいえます。子供の頃、転校の度に教壇の横に立って挨拶せねばならず、その度に赤面していました。通っていた塾の先生に誘われて、塾講師のアルバイトもしてみました。が、やっぱりだめでした。苦手だなあ

しめればそれでいいな、ここは「選択と集中」でジュエリーだけに絞ろう、そう決めた時でした。

突然、番組からのお声かけ。私ももうタペサリアに関してほぼ発信していないかったのに、よく見つけましたよね。「これはタペサリアを辞めるなっ」とのことなのかなとも思いました。お断りすることはできましたが、「流れ」を自分で切るようで、それも嫌なんですよね。来た波には乗るようにしてきたら、私の人生は比較的面白いことになってますので、今回も乗ってみます。

タペサリアの普及活動はこれが最後と思って、自分でも動き始めました。教室まで来れない方に向け、材料キットを作り、その作り方動画をYouTubeで無料公開しようと思います。キット自体も新たに作っています。NHKで放送される作品とは図案も刺繍布も違うものです。刺繍するだけでなく、使えるものに

と思うけれど、それでもNHKのお話、えいやとお受けすることに。

私は二〇一十六年に『ブラジルの手しごと』という著書を出版させていただいていて、その中でタペサリアという手芸を紹介しました。出版当時はカルチャースクールやポルトガル語教室からお声かけいただき、出張教室をしていましたし、その後は自分のアトリエを構えたので、そちらで教室を続けてきました。大勢の前は苦手ですが、こちんまりとした場で話すことはなんとか大丈夫です。

タペサリアを広めようと頑張っていた時期もありましたが、実は今は縮小方向動で動いていました。おかげさまでジュエリーの仕事で忙しく動いていて、ジュエリー事業とタペサリア教室とを両方やると、まったく休む暇がないのです。マルチタスク向きの脳じゃなくて、パニックになるし、一人で仕事をする限界を感じていました。タペサリアは老後に自分が楽

なるようにと考えて、試作して。

はじめてさん向きのシンプル図案のメガネケースと、難易度高め図案のスマホケースにしました。メガネケースはバッグの持ち手に付けられるのでバッグチャームになります。スマホケースには取り外しできるショルダーチェーンを付けます。やっと思本ができたと思ったら、虎の背景に使ったお気に入り毛糸が廃盤になって、もう一度見本から作り直し。トホホ。

どんな色に変わるのかと、かわいい裏側もお見せしたい！インスタグラム(@mercadinho_handcraft)に投稿しますので、よかったですらフォローして応援してくださいませ。



文・写真
小宮華寿子
二男一女の母で
編集者。「ブラジルの手しごと」著。
ジュエリーの制作販売とブラジル
タペサリア教室「メルカジーニョ」
(<https://mercadinho.net>)代表。

イラスト・
デザイン
寺沼麻美
切り絵作家。時々
デザイナー。「ゆ
らゆらゆるれる北欧風手作りモビ
ール」(ネコ・パブリッシング)を監修。